

## 進路研究（第3回 1年学年集会）

1年学年会

- 1 日時 平成30年3月22日(木) 13:55~14:55
  - 2 場所 ゼミナル室
  - 3 目的 (1) 2年生に進級するにあたって、進路意識の高揚をはかる。  
(2) 講師(卒業生)の受験体験談や大学生活の様子等の講話・助言を聴くことを通して、進路研究の一助とする。
  - 4 内容 本校卒業生から受験・大学生活などの話を聴く。
- ◎ 和田 蒼汰 先輩（名古屋工業大学工学部情報工学科 3年）より



大学では興味のある分野を専門的に学ぶことができ、楽しいです。また、サークルでは他大学の学生と一緒に活動することも多く、様々な出会いがあって充実した生活を送っています。

高校生の時は、バドミントン部でとしてインターハイに出たこともあり、毎日部活が忙しかったため、「その日一日のノルマ」を紙に書き出してやるべきことを整理していました。また、隙間時間を有効活用する、部活後は一度寝てから勉強する、紙に書いたことを全部やったら何をしてもいいなど、自分なりのルーティンやルールを確立することで一日を有意義に利用するよう工夫していました。高校生活は忙しいので、メリハリをつけることを大切にするといいと思います。

- ◎ 米山 睦 先輩（名古屋大学農学部 3年）より



農学部では、農業関連だけでなく、遺伝子工学や化粧品・食品開発関連など、さまざまな分野を学べ、就職先も幅広いです。少しでも興味を持ったことがあれば、是非いろいろと調べてみてください。自分はなかなか第一志望を決められなかったけれど、やはり志望校は早く決めた方がいいので、積極的にオープンキャンパスに参加するなどして早めに志望を固め、早めに勉強を始めるといいと思います。

高校1年生の時は、最初の数学のテストの順位がとても低かったことが悔しくて、それ以来、とにかく今日数は毎回コツコツ頑張っていました。そのお陰か、受験時には数学が得意科目になっていました。学校の課題や小テストはまじめに取り組むとことで自分の力になっていくと思います。

- ◎ 三輪 承兄 先輩（岐阜大学教育学部 3年）より



僕は、今日数の答えを写していました。小テストをほとんど勉強することなく受けていました。当然、成績はどんどん下がりました。そんな僕が変わり始めたのは、2年生になる前の春休みです。一緒に勉強する仲間ができ、かっこ悪いところを見せたくない、自分も勉強するようになりました。そのうちに勉強することが習慣になり、結果、1年生では追試常連だった僕が、2年生以降は1度も追試になっていません。一緒に頑張る仲間を作るとモチベーションが上がるのでオススメです。

北高はお手本となる友人や手厚い指導をしてくれる先生方がたくさんいます。ゼミナル室などの設備も充実しています。この環境を十分に活用し、チャンスの扉が開いたら、逃さず飛び込む準備をしてください。